

環境報告

各事業所の環境活動と環境関連法データ

このページは、日野自動車の各工場における環境活動と、環境関連法で開示が求められている環境データについて掲載しています。

- ☑ 本社・国内工場
- ☑ 国内事務所
- ☑ 海外

本社・日野工場

本社・工場概要

所在地	東京都日野市日野台3丁目1番地1
主要製品	大型トラック「日野プロフィア」 中型トラック「日野レンジャー」
正社員数	6,200人
敷地面積	447,081 m <sup>2</sup>
延床面積	405,092 m <sup>2</sup>



ISO14000認証取得 2001年3月24日

環境方針

1. 社会、環境との共生
2. 継続的改善と環境汚染の未然防止
3. 法規等の順守
4. もったいないはすべての基本
5. 一人ひとりの気持ちから

「よい車をつくり、人や地球にやさしい輸送をサポートする工場」を目指します。

本社・日野工場では生産および物流過程においても環境負荷を最小化するため環境への取り組みに関する目標を定め、目標達成に向けて積極的に活動しています。

また、トップレベルの環境性能を有する製品を社会に提供し続けることは私たちの社会的責任と考えており、そのため開発・調達・生産準備・生産・事務管理のすべての機能で、環境への影響を認識し、環境との共生を進めています。

さらに、省エネ・省資源活動では、ふだんから「もったいない」を心掛け、ムダ・ムラ・ムリをなくしていくように、社員一人ひとりが認識し活動するとともに、自然環境保護の活動にも取り組んでいきます。

一方、日野工場は住宅地に隣接していることから、騒音や振動、臭気といった感覚公害で、地域の皆さまへご迷惑をお掛けすることがないように対策を徹底しています。

私たちは、今後も「よい車をつくり、人や地球にやさしい輸送をサポートする工場」を目指していきます。

受賞実績

- 2003年度 電気安全関東委員会委員長表彰最優秀賞
- 2005年度 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞
- 2006年度 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞
- 2007年度 電気安全・使用合理化表彰最優秀賞
- 2008年度 電気安全・使用合理化表彰最優秀賞
- 2008年度 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞
- 2008年度 高圧ガス保安協会会長賞受賞
- 2009年度 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞
- 2010年度 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
電気安全・使用合理化表彰最優秀賞
- 2011年度 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
電気安全・使用合理化表彰最優秀賞
- 2012年度

関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞

電気安全・使用合理化表彰最優秀賞

2013年度 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞

電気安全・使用合理化表彰最優秀賞

2014年度 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞

電気安全・使用合理化表彰最優秀賞

2015年度 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞

電気安全・使用合理化表彰最優秀賞

省エネ推進功労者受賞

■ 環境関連法データ

水質(水質汚濁防止法、都条例)

放流水水質分析(河川放流……放流先:谷地川經由多摩川)

項目	単位	規制値	最大	最小	平均
排水量	m <sup>3</sup> /日	—	5,961	1	2,355
pH		5.8~8.6	7.7	7	7.3
BOD	mg/l	20	1.1	ND	0.8
COD	mg/l	—	11	1.1	5.6
SS	mg/l	40	6	1	2.1
N-ヘキサン	mg/l	5	ND	ND	ND
全リン	mg/l	2	1.09	0.08	0.33
全窒素	mg/l	20	15.4	3.11	7.96
亜鉛	mg/l	2	0.06	0.05	0.055
フッ素化合物	mg/l	8	0.25	0.18	0.2

ND: 定量下限値以下(検出されない)

■ 大気(大気汚染防止法、都条例)

施設名	項目	単位	規制値	最大	最小	平均
ボイラー	NOx	ppm	—	46	17	31.25
	ばいじん	g/Nm <sup>3</sup>	—	ND	ND	ND
浸炭炉1号	NOx	ppm	180	94	92	93
	ばいじん	g/Nm <sup>3</sup>	0.2	ND	ND	ND

ND: 定量下限値以下(検出されない)

■ 化学物質 (PRTR法)


(単位:t/年)

政令番号	第1種指定化学物質	取扱量	排出量		移動量		リサイクル量	除去処理量	消費量
			大気	水質	廃棄物	公共下水道			
1	亜鉛の水溶性化合物	3.2	0	0	0	0	0	3.2	0
53	エチルベンゼン	33	15	0	9	0	0	6.9	1.2
80	キシレン	53	28	0	7.4	0	0	11	5.7
188	N,N-ジシクロヘキシルアミン	4.6	0	0	4.6	0	0	0	0
190	ジシクロペンタジエン	3.8	0	0	0	0	0	0	3.8
240	スチレン	18	0.9	0	0	0	0	0	17
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	40	16	0	19	0	0	0.54	3.9
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	12	6.2	0	5.5	0	0	0.015	0
300	トルエン	34	11	0	2.1	0	0	8.9	12
392	ノルマルヘキサン	5.1	0.3	0	0	0	0	0	4.8
400	ベンゼン	0.9	0	0	0	0	0	0	0.86
412	マンガン及びその化合物	3.6	0	0	0.8	0	0	0	2.8
438	メチルナフタレン	15	0.7	0	0	0	0	0	14

取扱量が1t以上が対象(特定第1種指定化学物質は500kg以上)  
 除去処理量:焼却処理・分解処理などにより除去した量  
 消費量:反応により他物質に変化したり、製品に含有もしくは付随して場外へ持ち出される量

羽村工場

工場概要	
所在地	東京都羽村市緑ヶ丘3丁目1番地1
主要製品	小型トラック「日野デュトロ」「ダイナ」 「トヨエース」「ランドクルーザープラド」 「FJクルーザー」
正社員数	3,400人
敷地面積	750,770 m <sup>2</sup>
延床面積	381,227 m <sup>2</sup>



ISO14000認証取得 1999年3月10日

環境方針

1. 法令等の順守
2. 汚染の予防・継続的改善による未然防止
3. 省エネ・省資源・省廃棄物等
4. 地域社会との共生

「私たちは『地域に信頼される世界の小型商用車の親工場』を目指します。」

羽村工場では「一人ひとりが自分にプロとしての思いを込めて、世界に示そう羽村の底力!」をモットーに、さまざまな環境側面に配慮した改善活動・環境保全活動を推進しています。

環境を「守る・守れる工場」として全員で高い目標を設け、順法はもとより地球温暖化防止のために、温室効果ガスの低減にも積極的に取り組んでいます。特に、「3現主義(現地・現物・現認)」で「脱3M(守りにくい・守らせにくい・めんどうくさい)」を意識し、変化点・リスクに対して「当事者意識」を持って全員参加で取り組んでいます。

また、「安全が全ての基盤」を前提に、地域に信頼される世界の小型商用車の親工場を目指します。

受賞実績

- 2004年10月 高圧ガス保安協会会長賞受賞
- 2005年2月 資源エネルギー庁長官賞受賞

2006年2月 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
 2007年2月 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
 2008年2月 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
 2008年2月 省エネルギーセンター会長賞受賞  
 2009年2月 エネルギー管理優良工場経済産業大臣賞受賞  
 2010年2月 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
 2011年2月 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
 2012年2月 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
 2013年2月 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
 2013年2月 省エネ推進功労者受賞  
 2014年2月 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
 2015年2月 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞  
 2016年2月 関東地区電気使用合理化委員会最優秀賞受賞

## ■ 環境関連法データ

水質(下水道法)

放流水水質分析(下水道放流)

項目	単位	規制値	最大	最小	平均
排水量	m <sup>3</sup> /日	—	4,351	128	2,243
pH		5.7~8.7	7.6	6.9	7.1
BOD	mg/l	300	26	4.1	16.7
SS	mg/l	300	13	3	6
N-ヘキサン	mg/l	5	ND	ND	ND
全リン	mg/l	16	5.47	1.4	3.78
全窒素	mg/l	120	14	3.32	5.06
亜鉛	mg/l	2	0.6	0.46	0.53
フッ素化合物	mg/l	8	1.4	1.1	1.25

ND: 定量下限値以下(検出されない)

## ■ 大気(大気汚染防止法、都条例)

施設名	項目	単位	規制値	最大	最小	平均
コージェネ	NOx	ppm	35	19	13	16.8
	ばいじん	g/Nm <sup>3</sup>	0.05	ND	ND	ND
乾燥炉	NOx	ppm	230	56	10	22.4
	ばいじん	g/Nm <sup>3</sup>	0.2	0.004	ND	0.0037

ND: 定量下限値以下(検出されない)

■ 化学物質 (PRTR法)

(単位:t/年)

政令番号	第1種指定化学物質	取扱量	排出量		移動量		リサイクル量	除去処理量	消費量
			大気	水質	廃棄物	公共下水道			
1	亜鉛の水溶性化合物	10	0	0	0	0	0	10	0
53	エチルベンゼン	72	57	0	0.098	0	2.5	3.5	8.65
57	エチレングリコールモノエチルエーテル	2.4	2.4	0	0	0	0	0	0
80	キシレン	120	75	0	0.066	0	2.1	4.3	39.7
133	酢酸2-エトキシエチル	4.8	4.8	0	0	0	0	0	0
188	N,N-ジシクロヘキシルアミン	2.2	0	0	2.2	0	0	0	0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	75	40	0	0.044	0	5.5	2	27.5
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	14	12	0	0	0	1.6	0.055	0.021
300	トルエン	140	52	0	0.087	0	0.58	1.8	89
309	ニッケル化合物	1.5	0	0	0.75	0.19	0	0	0.55
392	ノルマルヘキサン	35	1.9	0	0	0	0	0	33.2
400	ベンゼン	6.3	0.3	0	0	0	0	0	5.93
411	ホルムアルデヒド	1.7	1.5	0	0	0	0	0.16	0
412	マンガン及びその化合物	15	0	0	1.2	0.066	0	0	13
438	メチルナフタレン	1.8	0.1	0	0	0	0	0	1.7


取扱量が1t以上が対象(特定第1種指定化学物質は500kg以上)

除去処理量:焼却処理・分解処理などにより除去した量

消費量:反応により他物質に変化したり、製品に含有もしくは付随して場外へ持ち出される量

新田工場

工場概要	
所在地	群馬県太田市新田早川町10番地1
主要製品	中型および小型トラック用エンジン 大型および中型トラック用トランスミッション 中型トラック用アクスル
正社員数	2,000人
敷地面積	501,333 m <sup>2</sup>
延床面積	250,185 m <sup>2</sup>



ISO14000認証取得 2000年3月27日

環境方針

1. 地域との融和、環境との共生
2. 未然防止を基本に
3. 法規等の順守
4. ムダを出さない、ムダに使わない
5. 一人ひとりの気持ちから

「人と環境にやさしい、綺麗な工場」を目指します

緑豊かな新田工場は、「新田工場環境方針」のもと、常に環境への影響を考えながら、環境保全および改善活動を推進しています。

とくに、生産活動のより上流で環境影響の元を絶つ取り組みを充実させ、環境リスク発生の未然防止に努めています。また順法の監視・維持はもとより、さらなる環境負荷低減への取り組みとして、地球温暖化防止のためより高い目標に全員でチャレンジしてまいります。地域との融和では、長年つちかってきた信頼関係をさらに強固なものとして定着させ、苦情のない「人と環境にやさしい、綺麗な工場」をつくりあげていきます。

受賞実績

1999年度 関東通商産業局長(電気部門)表彰受賞

- 2001年度 関東経済産業局長賞(熱部門)表彰受賞
- 2002年度 資源エネルギー庁長官賞(電気部門)表彰受賞
- 2003年度 経済産業局省エネ活動優秀グループ賞受賞
- 2004年度 資源エネルギー庁長官賞(熱部門)表彰受賞

■ 環境関連法データ

水質(水質汚濁防止法、県条例、地元自治体との環境汚染防止協定)  
放流水水質分析(河川放流……放流先:早川經由利根川)

項目	単位	規制値	最大	最小	平均
排水量	m <sup>3</sup> /日	—	657	1	241
pH		6.0~8.0	7.4	7	7.2
BOD	mg/l	10	ND	ND	ND
SS	mg/l	15	ND	ND	ND
N-ヘキサン	mg/l	3	ND	ND	ND
全リン	mg/l	60	ND	ND	ND
全窒素	mg/l	120	0.2	ND	0.1
亜鉛	mg/l	1	0.03	ND	0.2
フッ素化合物	mg/l	1.5	0.17	0.16	0.17

ND: 定量下限値以下(検出されない)

■ 大気(大気汚染防止法、県条例、地元自治体との環境汚染防止協定)

施設名	項目	単位	規制値	最大	最小	平均
連続炉	NOx	ppm	180	140	31	85
	ばいじん	g/Nm <sup>3</sup>	0.1	0.026	ND	0.007

ND: 定量下限値以下(検出されない)

■ 化学物質 (PRTR法)

(単位:t/年)

政令番号	第1種指定化学物質	取扱量	排出量		移動量		リサイクル量	除去処理量	消費量
			大気	水質	廃棄物	公共下水道			
31	アンチモン及びその化合物	6.35	0	0	0.127	0	0	0	6.223
53	エチルベンゼン	13	12	0	0.03	0	0	0	0.22
71	塩化第二鉄	1.6	1.6	0	0	0	0	0	0
80	キシレン	32	24	0.1	0	0	0	0	7.8
87	クロム及び3価クロム化合物	14	0	0	0.29	0	0	0	14.2
188	N,N-ジシクロヘキシルアミン	5.4	0.1	0	5.3	0	0	0	0
277	トリエチルアミン	70	0	0	0	0	0	70	0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	16	8	0	0	0	0	0	7.9
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	5.5	2.1	0	0	0	0	0	3.3
300	トルエン	34	32	0	0.076	0	0	0	2.2
302	ナフタレン	1.1	0	0	0	0	0	1.1	0
309	ニッケル化合物	0.82	0	0	0.28	0	0	0	0.54
349	フェノール	0.67	0	0	0	0	0	0.35	0.32
392	ノルマルヘキサン	1.5	0.7	0	0	0	0	0	0.87
412	マンガン及びその化合物	1.4	0	0	0.48	0	0	0	0.86
438	メチルナフタレン	14	0.7	0	0	0	0	0	14
448	4,4-MDI	61	0	0	0	0	0	0	61
453	モリブデン及びその化合物	22	0	0	0.083	0	0	0	22

取扱量が1t以上が対象 (特定第1種指定化学物質は500kg以上)

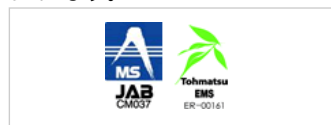
除去処理量: 焼却処理・分解処理などにより除去した量

消費量: 反応により他物質に変化したり、製品に含有もしくは付随して場外へ持ち出される量

青梅部品センター



トラック・バスのサービス部品の管理と、全国へ向けた発送をおこなっています。



ISO14000認証取得 2002年1月11日

センター概要

所在地	東京都青梅市末広町1丁目5番1号
主要製品	サービス部品の管理・発送
正社員数	61人
敷地面積	26,288 m <sup>2</sup>
延床面積	31,533 m <sup>2</sup>

環境方針

1. 社会、環境との共生
2. 未然防止と継続的改善による環境保全
3. 法規等の順守
4. 省エネ、省排出物
5. 一人ひとりの気持ちから

## 日高配車センター



完成した製品(トラック)の一括管理、架装メーカーなどへ発送をおこなっています。



ISO14000認証取得 2002年1月11日

## アメリカ



### センター概要

所在地	埼玉県日高市上鹿山689番地1
主要製品	製品(トラック)の管理・発送
正社員数	12人
敷地面積	265,989 m <sup>2</sup>
延床面積	10,118 m <sup>2</sup>

### 環境方針

1. 社会、環境との共生
2. 未然防止と継続的改善
3. 法規等の順守
4. スリムなモノの流れ
5. 一人ひとりの気持ちから

### 会社概要

会社名	米国日野製造(HINO MOTORS MANUFACTURING U.S.A., INC.)
本社所在地	37777 INTERCHANGE DRIVE, FARMINGTON HILLS, MI 48335
事業内容	日野車製造、補給部品販売、自動車用部品製造販売ほか

### 環境方針

1. 環境への悪影響軽減に貢献する
2. 公害防止とリサイクル活動に、より一層努力する
3. 決められた規則に従い、逸脱しない
4. 常に改善し続ける

### ■ 環境関連データ

CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	20,544
排出物(t)	10,214
水使用量(千m <sup>3</sup> )	21



## タイ



### 会社概要

会社名	タイ日野製造(HINO MOTORS MANUFACTURING (THAILAND) LTD.)
本社所在地	NO.99 MOO 3, THEPHARAK ROAD, SAMRONG NUA, MUANG SAMUTPRAKARN, SAMUTPRAKARN PROVINCE, THAILAND
事業内容	日野製トラック・バスの製造販売、自動車用部品製造販売

### 環境方針

1. 地球環境との調和
2. 環境汚染防止体制の強化とその運営
3. 法律と他環境方針の遵守
4. エネルギーと天然資源の保護
5. 廃棄物処理
6. 社員の意識づけ
7. 環境方針公開

### ■ 環境関連データ

CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	26,990
排出物(t)	9,558
水使用量(千m <sup>3</sup> )	284

## インドネシア



### 会社概要

会社名	インドネシア日野製造(P.T. HINO MOTORS MANUFACTURING INDONESIA.)
本社所在地	KAWASAN INDUSTRI KOTA BUKIT INDAH BLOK D1 NO.1 PURWAKARTA 41181, JAWA BARAT, INDONESIA
事業内容	日野製トラック・バスの製造販売

### 環境方針

1. 環境との融和、環境との共生
2. 予防を基本に
3. 法則等を遵守する
4. ムダを出さない、ムダに使わない
5. 一人ひとりの自覚

### ■ 環境関連データ

CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	9,717
排出物(t)	1,827
水使用量(千m <sup>3</sup> )	87

## パキスタン



### 会社概要

会社名	日野パック(HINOPAK MOTORS LIMITED.)
本社所在地	D-2, S.I.T.E. MANGHOPIR ROAD KARACHI-75700, PAKISTAN
事業内容	日野製トラック・バス製造販売、ボデー架装および販売、補給部品の輸入販売

### 環境方針

1. 汚染防止と環境負荷低減の促進
2. エネルギーほか、資源の有効利用
3. 環境法規等の順守
4. 環境パフォーマンスの継続的改善
5. 従業員等への教育・訓練・啓発

### ■ 環境関連データ

CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	2,719
排出物(t)	413
水使用量(千m <sup>3</sup> )	45

## 中国(上海)



### 会社概要

会社名	上海日野(上海日野発動機有限公司)
本社所在地	中華人民共和国 上海市奉賢区 環城東路179号
事業内容	日野ブランドエンジンの製造・販売

### 環境方針

1. 国家の法律、法規を守る
2. 環境保護は自分自身からはじまる
3. 資源とエネルギーを有効利用し、ムダを防止する
4. 社員の環境保護意識を高める

### ■ 環境関連データ

CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	2,719
排出物(t)	413
水使用量(千m <sup>3</sup> )	17

## ベトナム



### 会社概要

会社名	日野ベトナム(HINO MOTORS VIETNAM, LTD.)
本社所在地	HOANG LIET, HOANG MAI, HANOI, VIETNAM
事業内容	日野製トラック製造販売、補給部品の輸入販売

### 環境方針

1. 法的要求事項ならびに関連規制の順守
2. 重大な環境影響の最小化を目的とした人的資源の確保
3. 資源消費の最小化のためのEMSの継続的改善
4. 環境方針の公開を通じた社員の意識向上と責任の自覚

### ■ 環境関連データ

CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	1,096
排出物(t)	200
水使用量(千m <sup>3</sup> )	6

## カナダ



### 会社概要

会社名	カナダ日野(HINO MOTORS CANADA, LTD.)
本社所在地	395 AMBASSADOR DRIVE, MISSISSAUGA, ONTARIO L5T 2J3, CANADA
事業内容	日野製トラック製造販売、補給部品の輸入販売

### 環境方針

1. 環境への悪影響軽減に貢献する
2. 公害防止とリサイクル活動に、より一層努力する
3. 決められた規則に従い、逸脱しない
4. 常に改善し続ける

### ■ 環境関連データ

CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	992
排出物(t)	127
水使用量(千m <sup>3</sup> )	1

## メキシコ



### 会社概要

会社名	メキシコ日野(HINO MOTORS MANUFACTURING MEXICO, S.A. de C.V.)
本社所在地	CIRCUITO MEXIAMORA SUR # 302, PARQUE INDUSTRIAL SANTA FE.
事業内容	日野製トラック製造・卸売








### 環境方針

1. 資源の保全、リサイクル、汚染の予防を通じ環境保全を図る
2. 法的要求事項ならびに関連規制を順守する
3. 環境マネジメントシステムを継続的に改善する
4. 環境方針を社員、サプライヤーなどビジネスパートナーと共有する

### ■ 環境関連データ

CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	78
排出物(t)	67
水使用量(千m <sup>3</sup> )	1

## バックナンバー

-  各事業所の環境活動と環境関連データ2014年度実績
-  各事業所の環境活動と環境関連データ2013年度実績
-  各事業所の環境活動と環境関連データ2012年度実績
-  各事業所の環境活動と環境関連データ2011年度実績
-  各事業所の環境活動と環境関連データ2010年度実績
-  各事業所の環境活動と環境関連データ2009年度実績
-  各事業所の環境活動と環境関連データ2008年度実績